

Answer 1

日性感染症会誌／／JJSTI JJSTI Vol.27, No. Vol.27, No.1
Supplement Supplement 日本性感染症学会誌 Japanese
Journal of Sexually Transmitted Infections 性感染症 診
断・治療 ガイドライン 2016

梅毒血清反応は、カルジオリピンを抗原とする非特異的なRPR
カードテスト(rapid plasma regain card test)、自動化法によ
る測定、凝集法(留意点2参照)を行い、陽性の場合には、T.p.
を抗原とする特異的なTPHA法(treponema pallidum
hemagglutination test)、FTA繰ABS法(fluorescent
treponemal anti body absorption test)あるいは新規のT.p.
を抗原とする検査法(TPLA: treponema pallidum Latex
Ag glutination)を施行し、陽性ならば梅毒と診断する。

Answer 1

D012 感染症免疫学的検査

梅毒血清反応(STS)定性 15点

梅毒トレポネーマ抗体定性 32点

梅毒血清反応(STS)半定量、梅毒血清反応(STS)定量 34点

梅毒トレポネーマ抗体半定量、梅毒トレポネーマ抗体定量 53点

梅毒トレポネーマ抗体(FTA-ABS試験)定性、

梅毒トレポネーマ抗体(FTA-ABS試験)半定量 146点

Answer 1

D012 感染症免疫学的検査

「梅毒の疑い」

梅毒血清反応(STS)定性 15点

梅毒トレポネーマ抗体定性 32点

陽性なら「梅毒の疑い」を中止し「梅毒」の確定病名で

梅毒血清反応(STS)半定量、梅毒血清反応(STS)定量 34点

梅毒トレポネーマ抗体半定量、梅毒トレポネーマ抗体定量 53点

梅毒トレポネーマ抗体(FTA-ABS試験)定性、

梅毒トレポネーマ抗体(FTA-ABS試験)半定量 146点